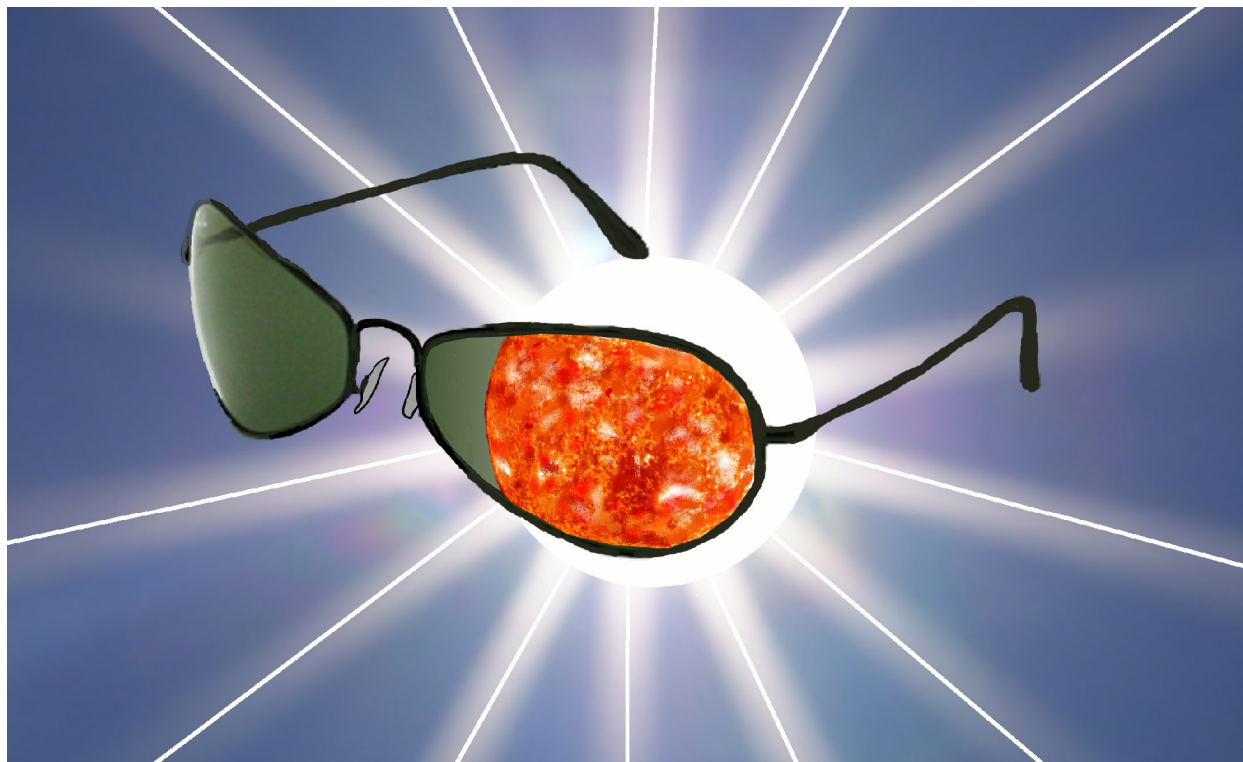


サングラス



東郷 潤

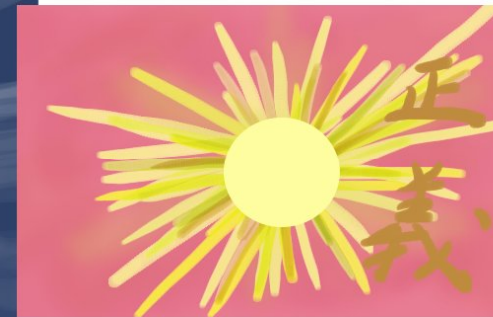
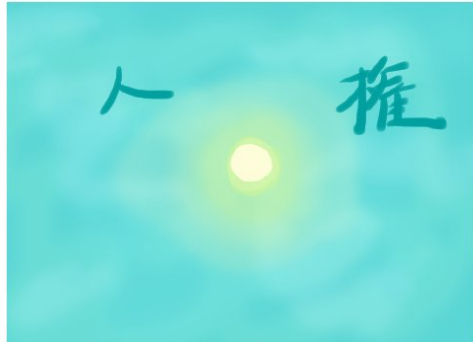
あなたは太陽の方角に向かって、車を運転しています。



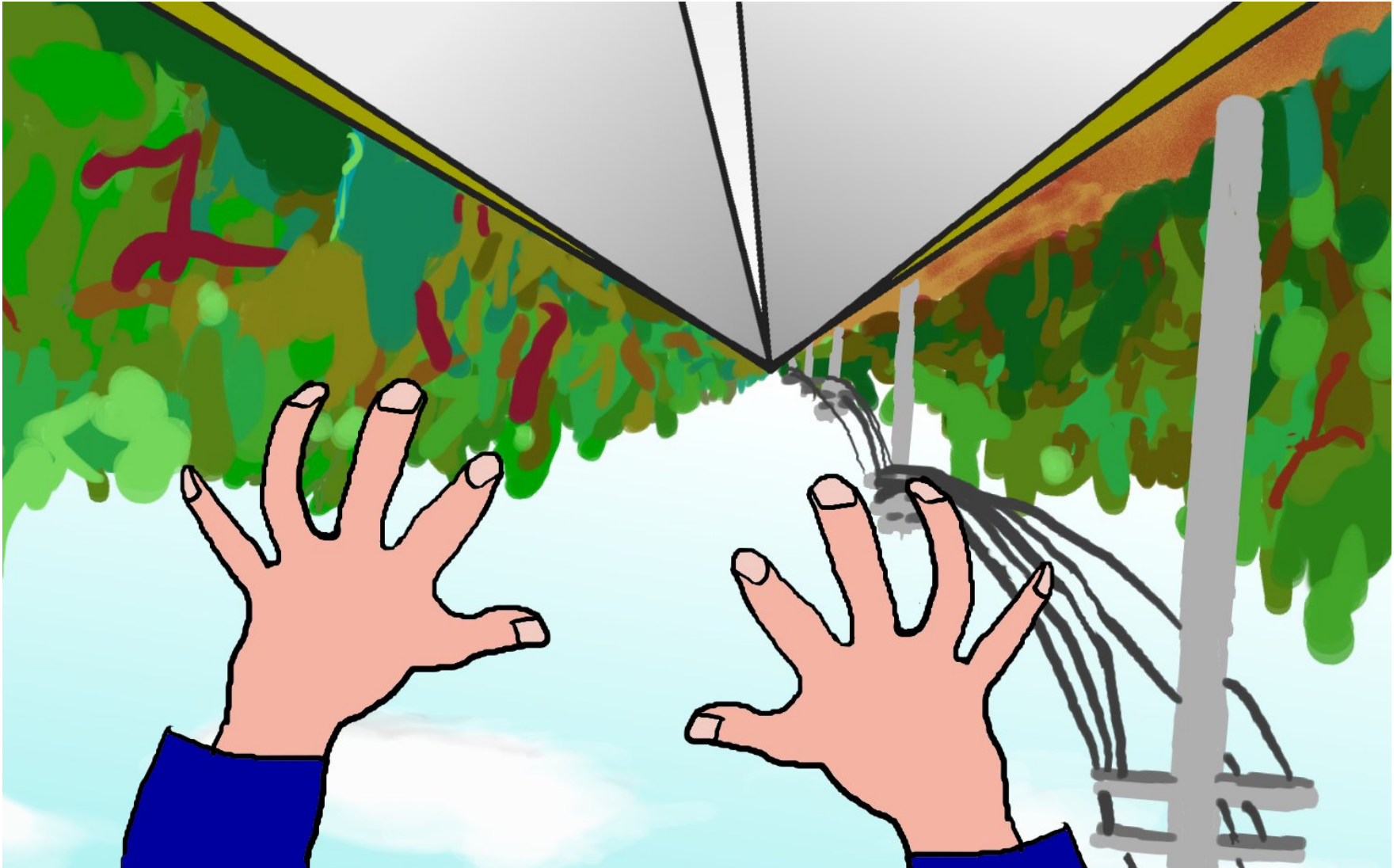
あ、太陽光が目に入りました。前がよく見えません。

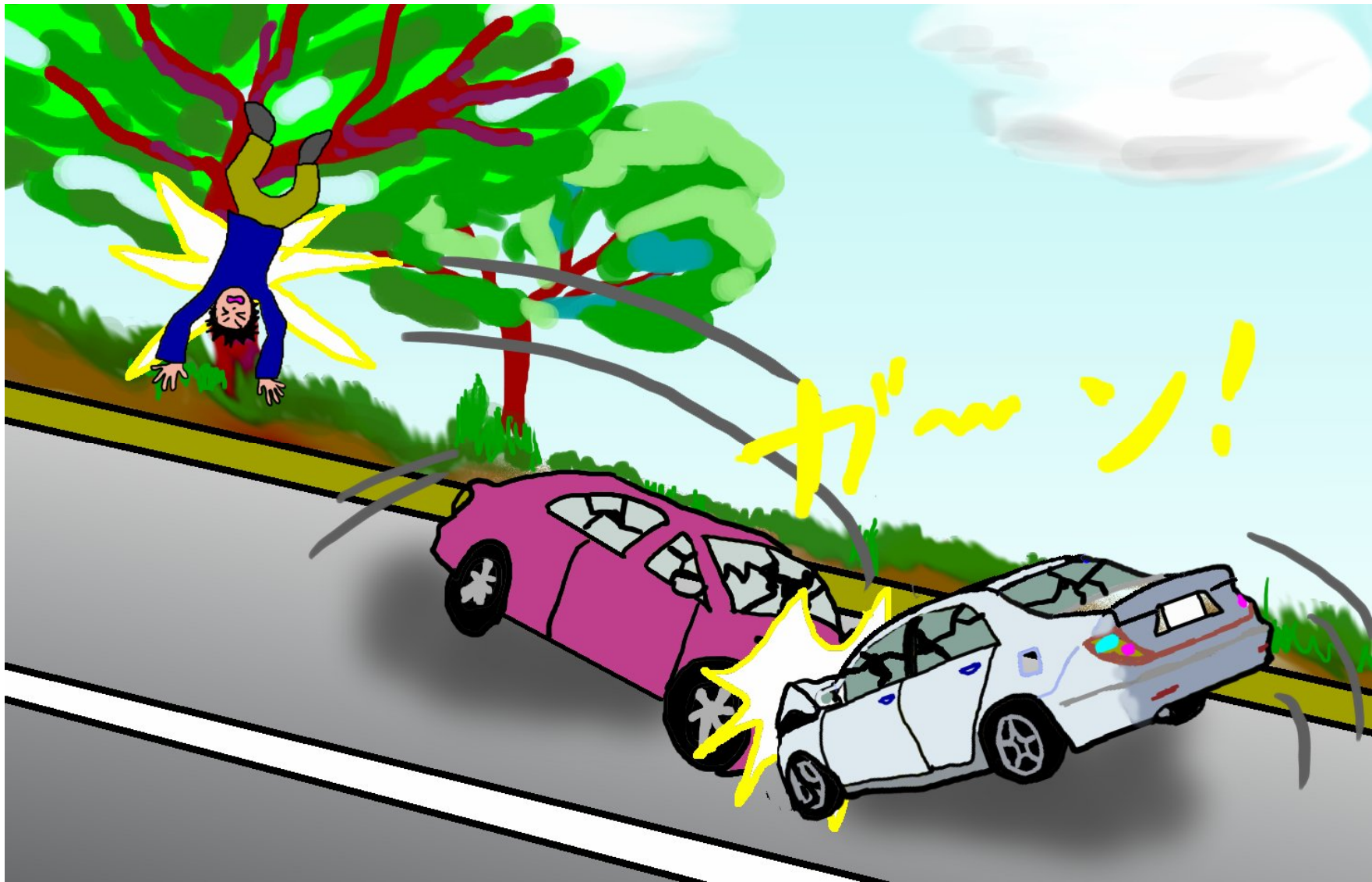


ところでご存知ですか？ 太陽は一つではありません。

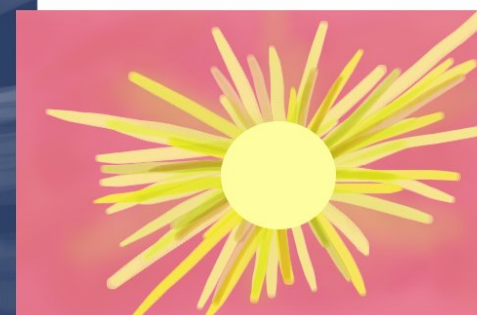
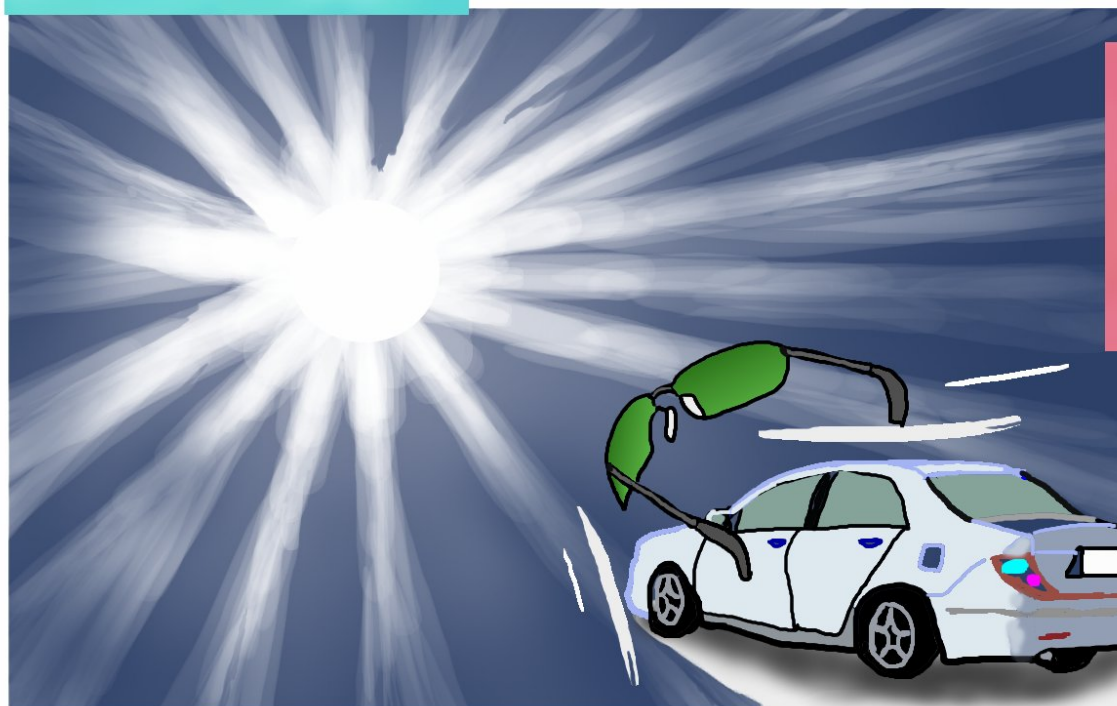
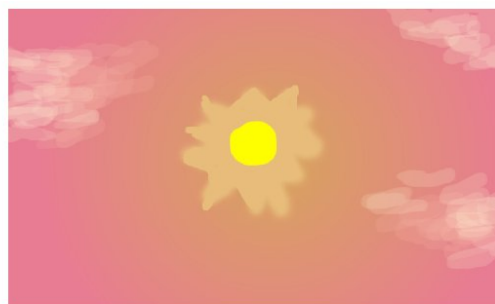
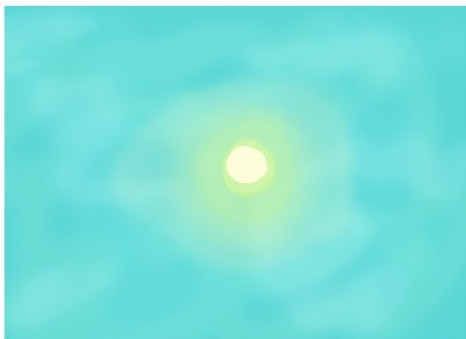








強すぎる光は闇と同じです。太陽の方角へ向かう時は、サングラスを忘れないで。



あとがき ー絵本「サングラス」

どれほど素晴らしい理想でも、まぶしさのあまり、目がくらんでしまったらどうなるでしょう？ 輝く理想が、逆に悲劇の原因となってしまうかも知れません。

本絵本はそんな悲劇を地球上から減らしていくことを目的に、執筆したものです。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2011